

臨床研究に関する情報公開（一般向け）

<研究課題名>

糖尿病の膀胱機能に与える影響について：内圧尿流検査を用いた研究
Urodynamic analysis of the impact of diabetes mellitus on bladder function

<研究期間>

生命倫理委員会承認後～平成 30 年 6 月 30 日

<研究の目的・意義>

糖尿病は、膀胱を含めて様々な臓器に障害を与える慢性疾患です。糖尿病による膀胱機能障害は様々な病態があることが分かっていますが、どのように起こってくるのか、どのような患者様において生じやすいのか不明な点が多いです。糖尿病による膀胱機能障害について調べるため、カルテ上のデータを利用して検討することがこの研究の目的です。

<研究方法>

2005 年 4 月 1 日から 2016 年 10 月 31 日の間に名古屋大学医学部附属病院 泌尿器科において内圧尿流検査を受けられた、糖尿病を有する男性患者さん 50 名のカルテ情報を使用します。具体的には年齢、身長、体重、排尿症状に関する質問票、内圧尿流検査の結果などの項目を参照させていただきます。研究のために検査を追加するなど、患者さんの負担となるようなことは行いません。集められた情報を解析し、糖尿病による膀胱機能障害について調べます。

<予測される利益・不利益について>

この研究に参加いただいた場合、患者さんに直接生じる利益はございません。また、過去の記録をもとに検討いたしますので、今回参加いただいた患者さんへの新たな負担や副作用などの不利益はありません。

<本研究の実施について>

この研究は名古屋大学生命倫理審査委員会の承認を受けたうえで行われます。

もしも患者さんがこの研究へのご自身のカルテ情報の利用を望まれない場合には、この研究には使用いたしませんので、下記連絡先までご連絡・ご相談ください。

しかしながら解析終了後または学会・論文での発表後には、データを削除できないことがあります。

連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 泌尿器科

研究責任者名 馬嶋 剛

住所 名古屋市昭和区鶴舞町65

電話 052-744-2984

FAX 052-744-2319

苦情の受付先：

名古屋大学医学部経営企画課

電話 052-744-2479

<個人情報の保護について>

研究に用いるカルテ情報は全て匿名化して誰の情報かわからないような形にしてから解析を行います。したがって患者様の個人情報が他に漏れる心配はありません。匿名化されたデータやその他の解析資料等は、研究終了後も厳重に保管させていただきます。

<費用について>

この研究に関して、患者さんへ追加でご負担いただく費用はありません。また謝礼もございません。